

公安委員会定例会議(第29回)の開催状況

第1 日 時 令和3年11月24日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時20分

第2 出席者 五葉委員長、曾我部委員、渡部委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長

刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長

総務課長

第3 議事の概要

1 曾我部委員説示

11月12日に愛媛県美術館前で行われた「秋のプロムナード・コンサート」を拝聴しましたが、大勢の観客がおり、改めて県警音楽隊に対する根強い人気を感じることができました。音楽隊の活動は、警察に対する県民のイメージアップにもつながると考えており、是非、県内各所で開催していただきたいと思えます。

先日、宇和島署の視察を行いました。その際、若手の署員と意見交換をする場を設けていただきました。若手の署員は、しっかりとした考えを持ちハキハキと受け答えをするなど、皆、警察官という仕事に誇りを持ち頑張っている様子が伺え、心強く思ったところです。

このように、若手警察官を立派に育てるには、職場での様々な教育が必要です。引き続き、学校教養を含め内部の教育を充実させていただきたいと思えます。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第28回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答

総務室から、2件の公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いがあり了承した。

(3) 審査請求の申立て及び裁決

警務部から、審査請求の申立て及び裁決について伺いがあり了承した。

(4) 禁止命令実施結果

生活安全部から、2件の禁止命令実施結果について報告があり了承し

た。

(5) 聴聞実施結果

生活安全部から、聴聞実施結果について報告があり了承した。

(6) 審査請求にかかる裁決書

交通部から、審査請求にかかる裁決について伺いがあり了承した。

(7) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果19件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和3年度ひめワーク・セミナーの実施

警務部長から、10月28日及び29日の2日間、警察学校において開催された、令和3年度のひめワーク・セミナーの実施結果について報告があった。

委員から、「女性が活躍することで、組織力は何倍にもなる。男性及び女性がそれぞれ得意とする分野をうまく調和させつつ、県民の安全安心のため各業務を推進させていただきたい」との発言があった。

委員から、「悩みを共有することは非常に大事なことである。このような機会を積極的に設けていただきたい」との発言があった。

委員から、「毎年参加しているが、年々レベルアップしていると感じている。今年は男性職員も小集団検討に入ったが、男性職員も加えてお互いの意見を言い合うことも大事であると考えている」との発言があった。

(2) 令和3年度12月補正予算の内示

警務部長から、令和3年度12月補正予算の内示（繁華街・歓楽街安全対策事業）について報告があった。

委員から、「住民のみでなく、観光客等も安心することができるよう、繁華街・歓楽街対策をしっかりと実施していただきたい」との発言があった。

委員から、「警察が地域住民に働きかけるなど、地域を巻き込みつつ各種の取組を推進していただきたい」との発言があった。

(3) 第60回「愛媛県民の警察官」表彰式の開催

首席監察官から、第60回「愛媛県民の警察官」表彰式（12月15日）の

開催予定について報告があった。

委員から、「立派な警察官が表彰されていると感じた。こうした表彰は、職員のモチベーションの維持にもつながるのではないか」との発言があった。

(4) 令和3年「全国地域安全運動」の取組結果

生活安全部長から、10月11日から20日までの10日間実施された、令和3年「全国地域安全運動」の取組結果について報告があった。

委員から、「引き続き、特殊詐欺など県民に身近なところで起こる犯罪の根絶に向け頑張っていたきたい」との発言があった。

委員から、「新型コロナまん延でできていなかった取組もあるとは思いますが、こうした地道な取組を続けていくことも重要である」との発言があった。

(5) 児童虐待の現状と児童相談所との合同訓練の実施

生活安全部長から、児童虐待の現状と児童相談所との合同訓練の実施(11月12日)について報告があった。

委員から、「実力行使は、法律等に基づいて行うものではあるが、現場では、警察が頼りの綱となる。現場で適切な対応を取ることができるよう、今後ともしっかりと法律上の根拠の習得と訓練を積んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「児童虐待への対処は、児童相談所が警察としっかりと連携し始めてから、よくなっていると感じている。引き続き、虐待に悩む子供たちをしっかりと助けていただきたい」との発言があった。

(6) 今治市且における非現住建造物等放火事件被疑者の検挙

刑事部長から、11月17日、今治市且における非現住建造物等放火事件の被疑者を検挙した旨報告があった。

委員から、「色々と苦労を重ね検挙していただいている。これから年末に向け、一般的には犯罪が増える傾向にあるが、しっかりと警戒等も実施していただきたい」との発言があった。

(7) 大麻取締法違反事件の検挙

刑事部長から、伊予署と四国厚生支局麻薬取締部の合同事件捜査により、大麻取締法違反事件を検挙した旨報告があった。

委員から、「大麻は個人栽培も多いと聞くが、引き続き、徹底した取締りを行っていただきたい」との発言があった。

委員から、「薬物犯罪の根絶に向け、引き続き、関係機関が連携を強

化しつつ、徹底した取締りを実施していただきたい」との発言があった。

(8) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(9) 「令和4年愛媛県警察運営目標」案の策定

警務部から、「令和4年愛媛県警察運営目標」案の策定について報告があった。

4 その他

本部長から、「委員説示のとおり、プロムナード・コンサートはたくさんの人を警察ファンにするものと感じている。各界の要人の中にも、子供のころ警察施設で行う少年柔剣道教室に通っていたという人や、孫が通っているという人もいて、警察に共感を抱いている人が多いとも聞く。直接的な警察活動以外にも、こうした周辺部の活動にも注力していきたい」、「最近、交通死亡事故が多数発生している現状にある。これら悲惨な事故の防止に向けた諸対策が喫緊の課題であり、年末に向け、気を引き締めて実施したい」との発言があった。

以上